

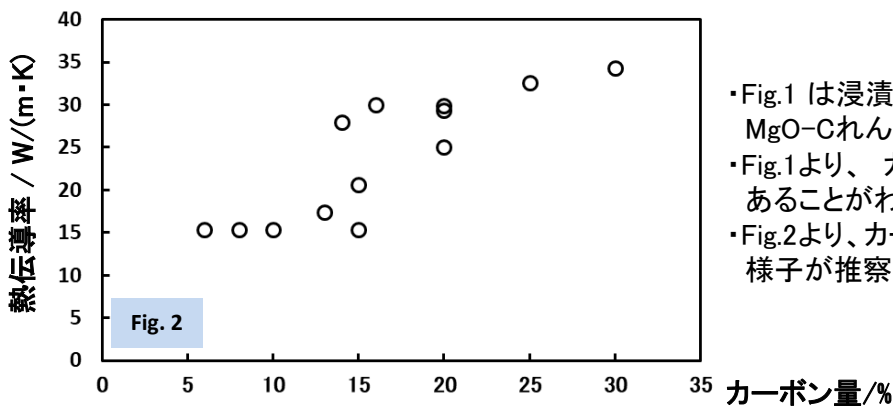
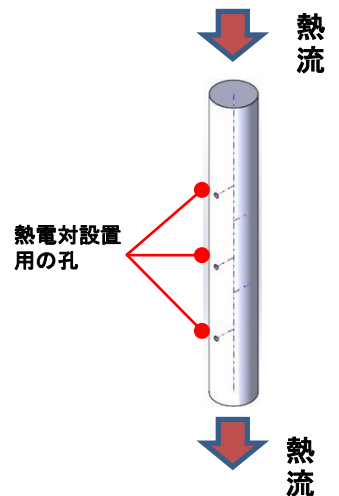
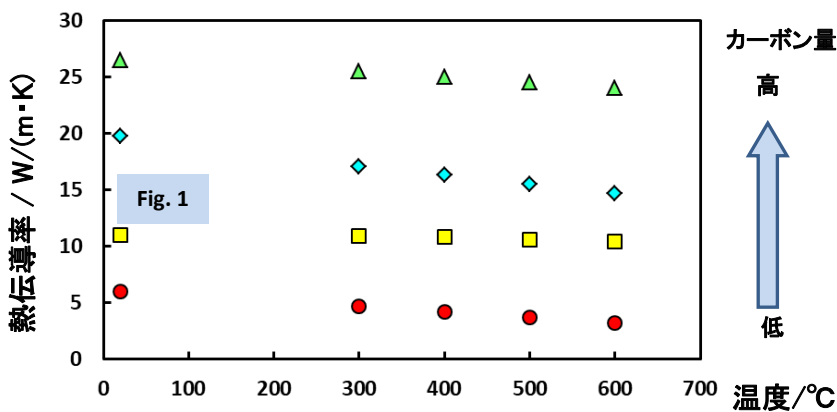
熱流法熱伝導率測定装置 (JIS R 2251-3準拠)



設置 年度	1996年度
型 式	HC-41型
製 造 所	英弘精機
仕 様	測定方法： 定常熱流法 測定範囲 12~80W/(m・K) 測定雰囲気 真空
用 途	試験片の一端を加熱し、他端を一定の温度・流量水に浸し、この温度上昇と温度差から算出する。

大分類	測定方法	対象物	測定温度	測定範囲	標準試料形状	JIS規格準拠	OCC対応	
定常法	熱流法	耐火物	200~ 600°C	10~60[W/(m・K)]	φ20xH150	JIS R 2251-3	●	
		耐火断熱れんが	RT~ 400°C		φ50xH20	JIS R 2616	×	
非定常法	熱線法	耐火物	直交法	RT~1400°C	<10[W/(m・K)]	L230xW114xH65	JIS R 2251-1	○
			平行法	RT~1250°C	<25[W/(m・K)]	L230xW114xH65	JIS R 2251-2	×
	レーザーフラッシュ法	耐火断熱れんが	RT~1400°C		L110xW80xH40	JIS R 2616	○	
		セラミックス	RT~1000°C		φ25.4xH3	JIS R 1611	○	

事例紹介



- ・Fig.1 は浸漬ノズル(Al₂O₃-C質)、Fig.2 は MgO-Cれんがの事例。
- ・Fig.1より、カーボン量及び温度依存性があることがわかる。
- ・Fig.2より、カーボン量により傾向が異なる様子が推察できる。